

2. 指導システム

- ① 冬期&受験講習 スケジュール
- ② 中学準備コース

事務長 神吉里恵

[10:20~10:45]

① 冬期 & 受験講習 スケジュール

中3生

受験講習

講習のながれ

目的と目標を明確にしています

段階	目的	区別	目標
① 夏期	基礎の復習	単元ごと	応用問題を解くための基礎知識の整理
② 秋期	入試の演習	年度ごと	時間配分と最高のパフォーマンス
③ 冬期	傾向と戦術	形式ごと	問題表現とその攻略法を習得

	9:30～12:00	14:00～17:20			19:00～21:30		
	Zoom	Zoom	講義棟 2F	講義棟 1F	講義棟 1F	講義棟 2F	自習棟
12/23 (土)	講習⑬			講習①	達成テスト		
24 (日)							
25 (月)	講習⑭			講習②	S 2	S 2	自立型
26 (火)	講習⑮			講習③	S 2		
27 (水)	講習⑯			講習④	S 3		自立型
28 (木)	講習⑰			講習⑤	OS		
29 (金)	講習⑱			講習⑥			自立型
冬季休業 12/30 (土)～1/3 (水)							
1/4 (木)			OS				
5 (金)							自立型
6 (土)							
7 (日)							
8 (月)			OS				自立型
9 (火)							

回	曜日	入試	数学	英語	リスニング	国語	理科	社会
⑬	12/23	国 2021		状況判断② 2017-Ⅱ	2013			
⑭	25	社 2021		リスニング 2019-①	2014		化学変化① 2017-Ⅲ	近代～現代 2018-Ⅱ
⑮	26	理 2021	資料 2020-Ⅳ	会話文① 2019-Ⅳ	2015			
⑯	27	英 2022			2016	小説 2020-Ⅳ	酸・珪酸 2019-Ⅲ	近代～現代 2019-Ⅱ②
⑰	28	数 2022	図形総合① 2018-Ⅴ	会話文② 2018-Ⅴ	2017			
⑱	29	国 2022		リスニング 2019-②	2018		発熱量 2018-Ⅳ①	政治 2016-Ⅲ
1/5 (水)～8 (月) 実力テスト対策								
⑲	1/13	社 2022	図形総合② 2019-Ⅳ	長文読解① 2020-Ⅲ	2019			
⑳	20	理 2022			2020	説明文 2020-Ⅴ	発熱・回路 2020-Ⅴ	経済 2015,2018-Ⅲ
㉑	27	国語 傾対	総合課題① 2016-Ⅵ	長文読解② 2019-Ⅲ	2021			
㉒	2/3			リスニング 2019-③	2022		運動 2017-Ⅴ	社会保障 2019-Ⅲ②
㉓	10		総合課題③ 2019-Ⅵ	長文読解③ 2018-Ⅳ	2023			
㉔	17	数学 傾向と対策						
㉕	24	理科 傾向と対策						
㉖	3/2	社会 傾向と対策						
㉗	9	英語 傾向と対策						

暗記	9:30～9:50 (20)	漢字・国文法テスト	
	9:50～10:10 (20)	英単語・英熟語テスト	
ヒアリング	10:10～10:40 (30)	英語ヒアリングを、大問1題ずつ演習	
兵庫県 公立入試 (1教科)	10:50～11:40 (50)	演習＋ペースメイキング	
	11:40～12:00 (20)	解答・間違い直し	
	(昼休み)		
	14:00～14:40 (40)	解説＋ミスの原因究明	
	14:40～14:55 (15)	傾向と対策＋マッピング＋解答順序 ※次回分	
	受験テクニック	15:00～16:10 (70)	数学
16:20～17:30 (70)		英語	長文の速読理解のトレーニング
15:00～16:10 (70)		理科	回避問題まで一旦理解する
16:20～17:00 (40)		社会	資料の理解活用のトレーニング
17:00～17:30 (30) ※隔週		国語	正答率の低い小問の解説授業
	ヒアリング	小問ごとにポイントを解説	

最終目標

兵庫県公立入試問題の攻略法を習得する

- 受験テクニックと、回避問題の解説指導をします
- 正答率が10%を切る難問まで、一度は理解します
- 時間ロスしないため、“なぜ回避すべきか”を考えます
- 問題の切り上げ方を、イメージトレーニングをします
- 基礎はできているとして、入試対策に特化します

傾向と対策

総仕上げとして、“直前対策”を実践

- 入試本番で失敗しないための、カリキュラムです
- 大問ごとに、過去3年の問題傾向を把握します
- “捨てる問題”を見極める戦略トレーニングを実施します
- 捨てる問題を短時間で見つけ、確実に得点に結びつけます

中1, 2生

冬期講習

講習の目的

解り難かった良問は、次学期に持ち越さない

- 入試で実力を発揮するには、長期休みの復習が重要です
 - 2学期学校テストより、**低正解率の良問**を選択準備します
 - 個別指導＋SS解説により、理解の完成を目指します
 - ワークの仕上がりที่ไม่十分な塾生は、強制参加となります
- ※ポイント使用可（紹介ポイント以外は抹消されます）

冬期講習

長期休みの講習は、実力テスト対策です

① 補習コース	ワーク基礎・練習問題の完成サポート	(個別) 12h-以上
② 実践コース	入試・過去良問の演習とSS解説 (4教科各6題)	
③ 直前対策	頻出過去良問の演習とSS解説 (5教科各4題)	(一斉)2.5h-

※ ①② 各 ¥9,000- (前学期分のポイントが充当できます)

	9:30～12:00	14:00～17:20			19:00～21:30							
	Zoom	Zoom	講義棟 2F	講義棟 1F	講義棟 1F	講義棟 2F	自習棟					
12/23 (土)	講習⑬			講習①	達成テスト							
24 (日)												
25 (月)	講習⑭			講習②	S 2	S 2	自立型					
26 (火)	講習⑮			講習③	S 2							
27 (水)	講習⑯			講習④	S 3		自立型					
28 (木)	講習⑰			講習⑤	OS							
29 (金)	講習⑱			講習⑥			自立型					
冬季休業 12/30 (土)～1/3 (水)												
1/4 (木)	<div style="border: 2px solid gray; border-radius: 50%; padding: 20px; text-align: center;"> <p>〔実践&補習コース〕</p> <p>最大21時間の個別指導</p> <p>¥9,000-</p> <p>※12時間以上必修</p> </div>											
5 (金)								OS				自立型
6 (土)												
7 (日)												
8 (月)												自立型
9 (火)												

① 補習コース

購入したワークは、十分に活用する

- 要点線引き・基礎&練習問題は、原則テスト前に完了しておく
- **講習1週間前に完遂できていないとき、参加義務となります**
- 塾長のワークチェックで、参加義務者が決定します
- カウンセリング時に、優先的にすべき問題を選択します
- 1月実力テスト対策として、**個別学習形式**で演習していきます

② 実践コース

過去良問＋入試1題を演習・解説します

- 実力テストは範囲が広く、全てを仕上げるのは困難です
- 出題傾向の高い**過去良問**を、事務長が選択します
- 選択した良問の**解説**は、スライドショーに仕上げています
- タブレットを使って、**SS・個別学習形式**で進めていきます
- 基礎学力が必要となり、対象は**上位高校志望者**となります

2023

中2生

冬期講習

◎ 補習コース 講義棟 1F 14:00～17:20

ワークの下記ページを仕上げるのが、目標でありノルマとなります

英語	数学	理科	社会
54～61	52～56	82～97	地Ⅱ 32～49
70～75	58～60	120～151	10～27
82～89	62～66		歴Ⅱ 4～33
46～49	68～72		
	76～78		
	80～84		
	86～88		

◎ 実践コース 講義棟 1F 14:00～17:20

過去良問の下記番号を演習・理解して、「定期対策ノート」に整理します

解説は、タブレット（RAM3G）でスライドショーで見ることができます

英語	数学	理科	社会
12334 助動詞・並べ替え	22446 グラフの利用	52211 水の電気分解	41414 九州地方
12338 助動詞・選択	22447 動点の問題	52219 炭酸水素ナトリウム	41424 中国・四国地方
12353 助動詞・長文	22459 時間と距離の関係	52213 原子のモデル	41425 近畿地方の自然・産業
12655 比較・書替	22542 二等分線の角度	52223 化学変化と温度変化	42220 中世ヨーロッパの動き
12662 比較・並べ替え	23732 (入試解説) 2019Ⅳ 図形	52221 銅と酸素の質量比	42211 安土桃山時代
12666 比較・長文		52118 回路と抵抗	42319 江戸幕府の成立

2023

中1生

冬期講習

◎ 補習コース 講義棟 1F 14:00～17:20

ワークの下記ページを仕上げるのが、目標でありノルマとなります

英語	数学	理科	社会
50～57	58～60	72～99	地Ⅰ 20～39
64～69	62～64	106～133	36～47
78～85	66～70		歴Ⅰ 20～31
	74～78		36～53
	80～82		
	84～86		
	88～90		

◎ 実践コース 講義棟 1F 14:00～17:20

過去良問の下記番号を演習・理解して、「定期対策ノート」に整理します

解説は、タブレット（RAM3G）でスライドショーで見ることができます

英語	数学	理科	社会
11531 命令文・選択	21343 過不足の問題	51221 気体の性質	41150 世界の宗教
11435 一般動詞・並べ替え	21345 時間に関する問題	51219 エタノールの分離実験	41222 アジア州
11436 一般動詞・英作	21346 数回距離と速さ	51225 状態変化の質量と体積	41230 アジア州の自然環境
11437 一般動詞・書替	21435 比例・反比例の利用	51115 凸レンズと像	42115 飛鳥時代の政治改革
11439 一般動詞・読解	21440 直線と双曲線	51226 (入試解説) 溶解度	42116 平安時代の政治・文化
11454 一般動詞・長文	21442 比例の利用		42219 武士の政権と鎌倉幕府

《検索手順》

いくせい塾HP



The screenshot displays the website's navigation and content sections. On the left is a 'CONTENTS' menu with items: トップページ, 理念, 指導システム, 学習環境, 進路状況, 塾生募集, スタッフ募集, イベント情報, and 休日. The main area features a 'TOPICS' section with two items: '2022年冬季保護者学習会のお知らせ' (updated 12.6) and '冬期講習 12/24(土) Start!' (updated 11.29). A '詳しくはこちら' button is visible. On the right, there are three social media links: '塾生連絡' (updated 12.6), '保護者連絡' (updated 11.29), and 'いくせい新聞' (updated 12.1).

CONTENTS	TOPICS	連絡先
■ トップページ	■ 2022年冬季保護者学習会のお知らせ 12/17 (土) 10:00~11:40 本年度の指導システムを説明いたします 入塾をご検討されている方の当日参加も可能です! 担当: 清水までご連絡下さい プログラム ここをクリック 説明会スライド資料 ここをクリック ※17 (土) AM9:40より、閲覧可となります	■ 塾生連絡 12.6更新
■ 理念	■ 冬期講習 12/24(土) Start! 1月実力テストでベストを目指す! ☆学力に応じたコースが選択できます ○ 実践コース ○ 補習コース 詳しくはこちら	■ 保護者連絡 11.29更新
■ 指導システム	■ 新中1生募集! (現小6生)	■ いくせい新聞 12.1更新
■ 学習環境		
■ 進路状況		
■ 塾生募集		
■ スタッフ募集		
■ イベント情報		
■ 休日		

《検索手順》

いくせい塾HP



塾生連絡



The screenshot shows the website's navigation and content. On the left is a 'CONTENTS' menu with items: トップページ, 理念, 指導システム, 学習環境, 進路状況, 塾生募集, スタッフ募集, イベント情報, 休日. On the right is a 'TOPICS' section with two main items: '2022年冬季保護者学習会のお知らせ' (updated 12.6) and '冬期講習 12/24(土) Start!' (updated 11.29). A '詳しくはこちら' button is visible under the second topic. On the far right, a sidebar contains three links: '塾生連絡' (highlighted with a red dashed box and updated 12.6), '保護者連絡' (updated 11.29), and 'いくせい新聞' (updated 12.1).

CONTENTS	TOPICS	更新情報
■ トップページ	■ 2022年冬季保護者学習会のお知らせ 12/17 (土) 10:00~11:40 本年度の指導システムを説明いたします 入塾をご検討されている方の当日参加も可能です! 担当：清水までご連絡下さい プログラム ここをクリック 説明会スライド資料 ここをクリック ※17 (土) AM9:40より、閲覧可となります	塾生連絡 12.6更新
■ 理念	■ 冬期講習 12/24(土) Start! 1月実力テストでベストを目指す! ☆学力に応じたコースが選択できます ○ 実践コース ○ 補習コース 詳しくはこちら	保護者連絡 11.29更新
■ 指導システム	■ 新中1生募集! (現小6生)	いくせい新聞 12.1更新
■ 学習環境		
■ 進路状況		
■ 塾生募集		
■ スタッフ募集		
■ イベント情報		
■ 休日		

《検索手順》

いくせい塾HP



塾生連絡



The screenshot displays the website's navigation menu and main content area. The left sidebar contains a 'CONTENTS' menu with the following items: トップページ, 理念, 指導システム, 学習環境, 進路状況, 塾生募集, スタッフ募集, イベント情報, 休日, フォトギャラリー, アクセス, and リンク. The main content area is divided into several sections: '年間計画' (Annual Plan) with a green header, '今週のスケジュール' (This Week's Schedule) with a green header, and '確認テストDate' (Confirmation Test Date) with a green header. The '年間計画' section features colorful spheres representing '通常授業' (Regular Class), '達成テスト' (Achievement Test), '講習' (Seminar), and '学校テスト対策' (School Test Strategy), with an update date of 11.15 and a note that changes may occur as needed. The '今週のスケジュール' section shows three stages: Stage 1 (red sphere), Stage 2 (blue sphere), and Stage 3 (green sphere). The '確認テストDate' section features three star-shaped icons labeled 1 (pink), 2 (yellow), and 3 (blue). On the right side, there are three links: '塾生連絡' (12.6更新), '保護者連絡' (12.6更新), and 'いくせい新聞' (12.1更新). At the bottom, there is a link for '塾へのメール' (Email to the School) with instructions: ① 欠席遅刻連絡 ② 基礎日以外の予約 ③ 解説希望 etc. Pressing the send button will bring up the email form.

《検索手順》

いくせい塾HP



塾生連絡



講習



The screenshot shows the website's navigation menu on the left, with '講習' highlighted. The main content area features several sections: '年間計画' (Annual Plan) with a red dashed box around the '講習' icon; '今週のスケジュール' (This Week's Schedule) with 'Stage1', 'Stage2', and 'Stage3' icons; '確認テストDate' (Confirmation Test Date) with numbered star icons; and '塾へのメール' (Email to the School) with a list of options. On the right, there are links for '塾生連絡' (Student Contact), '保護者連絡' (Parent Contact), and 'いくせい新聞' (Iku-sei News), each with an update date.

CONTENTS

- トップページ
- 理念
- 指導システム
- 学習環境
- 進路状況
- 塾生募集
- スタッフ募集
- イベント情報
- 休日
- フォトギャラリー
- アクセス
- リンク

年間計画

通常授業 達成テスト 講習 学校テスト対策

更新日 11.15
※必要に応じて変更あり

今週のスケジュール

Stage1 Stage2 Stage3

確認テストDate

1 2 3

塾へのメール

① 欠席遅刻連絡 ② 基礎日以外の予約 ③ 解説希望 etc
送信ボタンを押すと、メールフォームが立ち上がります

塾生連絡 12.6更新

保護者連絡 12.6更新

いくせい新聞 12.1更新

《検索手順》

いくせい塾HP



塾生連絡



講習



CONTENTS

- トップページ
- 理念
- 指導システム
- 学習環境
- 進路状況
- 塾生募集
- スタッフ募集
- イベント情報
- 休日
- フォトギャラリー
- アクセス
- リンク

講習

- [春期 \(2022\)](#)
- [夏期 \(2022\)](#)
- [受験 \(2022\)](#)
- [冬期 \(2022\)](#)

RETURN TO TOP

塾生連絡
12.6更新

保護者連絡
12.6更新

いくせい新聞
12.1更新

《検索手順》

いくせい塾HP



塾生連絡



講習



冬期(2023)

The screenshot shows the website's navigation structure. On the left is a 'CONTENTS' menu with items: トップページ, 理念, 指導システム, 学習環境, 進路状況, 塾生募集, スタッフ募集, イベント情報, 休日, フォトギャラリー, アクセス, リンク. The main content area is titled '講習' and lists: 春期(2022), 夏期(2022), 受験(2022), and 冬期(2022). The '冬期(2022)' link is highlighted with a red dashed border. Below the list is a 'RETURN TO TOP' button. On the right sidebar, there are three sections: '塾生連絡' (updated 12.6), '保護者連絡' (updated 12.6), and 'いくせい新聞' (updated 12.1).

自習棟の活用

最大18名まで使用できます

- 通常は、週3回（月・水・金）の使用となります
- テスト期間中は、直前使用日（1回）が加わります
- 時間帯は、18：30～21：30 となります（50分×3）
- 近隣への配慮 [ルール・マナー] ができることが条件です
- 高等部（卒業生のみ）は、テスト期間中も使用できます

自習棟の体験

条件を満たしていなくても、限定使用できます

- 月・金 18:30 - 21:30 (毎月2回まで)
 - 各学年最大1名、塾長のアドバイスが受けられます
 - 過去良問と入試SS解説を、受験対策ノートで実践します
 - 唯一の義務は、ルール・マナーの遵守です
- ※ ルール・マナー違反は、翌月の使用が許可されません

自習棟 使用条件①

通常より使用できる権利です

項目	基準	備考
① 学校順位百人換算	33位以内	前回テスト
② 達成テスト	Bテスト合格	再テスト可
③ ルール・マナー	-2以下	月平均
④ 学力アップmemo I ~ III	90%以上	長期休み受験

※上記が不十分になった場合、獲得した使用权は無効となります

自習棟 使用条件②

テスト期間中のみ、使用できる権利です

項目	基準
① ルール・マナー	敷地内通路で、走ること・しゃべることの禁止 車のドアは、静かに閉められること ゴミの出る飲食の禁止(水筒・手作り弁当可)
② 自立型個別学習	スタッフ不在時も、自己管理ができる 私語・立ち歩きをしない(トイレ使用時可)

※上記が不十分になった場合、次回の使用権は無効となります

自習棟使用者の義務

学期ごとに、学力アップmemoⅣ～Ⅶをマスターする

- 快適な学習環境と、過去良問のデータ使用が可能です
- 『自立型個別学習』には、学力アップmemoが有効です
- 結果を出すには、正しい活用法が必要となります
- 活用法の説明書が、学力アップmemoに相当します
- 学期に1章以上、習得度テスト合格を義務とします

ポイント還元

学期ごとの百人換算平均で算出します

結果順位	ポイント	備考
上位15%	3000P	自習棟使用权有り ※講習費のみ充当 ※一学期毎に清算
16~66%	10%以上UP⇒1500P	
67%未滿	〔成果が出ていない状況〕 →三者面談にて、来期の継続を検討します ⇒継続の場合、90分の有料個別指導(¥3,000-)を実施	

中学準備コース

本年度の目標

2024. 2. 2. (金)よりスタート！

- 数学『**正負の数**』Bを通して、中学の勉強法を確認します
- 入塾テスト合格と、**塾則の理解**が受講条件となります
- 中1用のワークを事前購入することも可能です（¥7,760-）
- 予定終了後、他の教科・スケジュールノート指導をします
- ¥8,000-/4回（授業ノート代込み、**8回まで同一金額**）

2月	番号	ワーク		過去良問
2 (金) 6 (火)	1	10⑤	12⑤	21139
	2	18⑦	19②	
	3	18⑤	19①	21156
9 (金) 13 (火)	4	18⑤	19①	21154
	5	19②	34③	
	6	10⑦	12⑦	
16 (金) 20 (火)	7	21①	23②	
	8	22③	24⑤	21151
	9	22④	24⑦	21140
23 (金) 27 (火)	10	28①	29①	
	11	27②	28②	21146
	12	27③	28③	21148

入塾条件

通知簿（算国社理）2以上が受験資格です

小6生	審査項目	教材	基準
体験 コース	数学・達成テスト	正負の数C	80点以上
	英語・単語テスト	100題	80点以上
	学力アップmemo	I ルール・マナー	満点

紹介制度

入会金は無くなり、預り金のみ継続します

条件	ポイント加算
入塾説明終了後	500ポイント
体験終了後	更に500ポイント
入塾後	更に9000ポイント

※ポイントは、講習費にのみ充当できます

10000P以上残っているとき、中3夏期講習で1/2(1000P単位)の使用を可とします

最終ポイントは、中3冬期講習で清算します

安全対策

SECOM & 東京海上日動

- 塾内への不審者侵入時、**SECOM**に連絡します
- 塾生への危害の可能性がある場合、即時要請します
- 塾内での**対人賠償保険料 240円/人** を掛けております
- 塾内での**対物賠償保険料 50円/人** を掛けております
- **状況にもよりますが、必要時請求することができます**

集 金

教育費支出の上限が分かりやすいように工夫します

授業料 教材費	分類	学年	授業料	ワーク	オリジナル教材※
	高等部	1～3年	¥20,000/4ヶ月	※自習棟使用料(光熱費を含む)	
	中学部	3年	¥18,000	¥7,100	¥6,000/4ヶ月
1, 2年		¥7,760			
講習	中3	夏期	秋期	冬期	兵庫模試
		¥50,000	¥25,000	¥40,000	¥3,350
	中1・2	¥9,000 ※ポイント全額使用、義務で受講しない→休塾対象扱い			
体験コース*	4回(8h-)	¥10,000	保険料	空調費 ※受験生	
入会金	※年度毎更新期間	無料	¥290/年	¥600/6ヶ月	※¥1200/6ヶ月

〔加算〕 ① 上記金額に、別途消費税10% ② 途中入塾生は、ワーク送料 ¥400

3. 入試分析 & 教材紹介

事務長 神吉里恵

[10:40～10:55]

① 兵庫県公立入試分析

2023

公立高校入試 過去5年平均点

文系が点をとりにやすく、理系はとりにくい??

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
2021	52.1	52.6	53.2	60.1	51.7	269.5
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
2019	53.9	51.7	57.4	62.8	43.4	267.5
平均	54.2	53.1	54.2	58.1	48.1	267.3

理科

公立高校入試 過去5年平均点

文系が点をとりにやすく、理系はとりにくい??

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
2021	52.1	52.6	53.2	60.1	51.7	269.5
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
2019	53.9	51.7	57.4	62.8	43.4	267.5
平均	54.2	53.1	54.2	58.1	48.1	267.3

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
I	植物の体のつくり	1	(1) 植物の体の特徴	88.9
			(2) 胞子がつくられる部分	63.6
			(3) 精細胞の移動	82.9
			(4) 生殖の特徴	67.6
	生物と環境	2	(1) 個体数の変化	80.5
			(2)① 実験操作の理由	73.6
			(2)② ヨウ素溶液の反応	42.1
			(2)③ 実験の考察	28.8
II	日本の天気	1	(1) 天気図記号	66.0
			(2) 気圧と大気の動き	49.7
			(3) 秋の天気の特徴	59.5
			(4) 天気図の並びかえ	20.3
	空気中の水蒸気量	2	(1) 湯気の正体	21.2
			(2) 温度と湿度の条件	48.6
			(3) 空気の露点	58.2
			(4) 水蒸気量の差	27.8

III	混合物の蒸留	1	(1) 温度計のとりつけ方	32.9
			(2) 混合物の温度変化	24.2
			(3) 液体の性質	41.9
			(4) 液体の濃度	66.5
	物質のとけ方と再結晶	2	(1) 塩化ナトリウムの電離	78.8
			(2) ろ過のしくみ	80.2
			(3) 結晶の質量	27.1
			(4) 水溶液の濃度	6.5
IV	電圧と電流の関係	1	(1) 電圧計の使い方	72.0
			(2) グラフの読みとり	68.4
			(3) 抵抗器の電気抵抗	30.4
			(4) 電流計が示す値	26.1
	エネルギーの変換	2	(1) 電気エネルギーの利用	80.5
			(2) モーターのしくみ	45.7
			(3) 変換効率	6.5
			(4) 条件を変えたときの結果	12.5

マッピング

正答率より、問題レベルを区分します

正答率 (%)		色
66.7 ~ 100	3名に2人以上が解けた	
33.4 ~ 66.6	3名に1人以上が解けた	
0 ~ 33.3	3名に1人も解けなかった	
回避問題	時間がかかり過ぎる	

考察

問題ページ数が、8→12ページへ

- 文章量が増え、**実験や観察資料が増加している**
- 回避問題は後半にあり、前半はスムーズに解答できたと考える
- **大問の途中に回避問題がある場合、平均点が低い傾向になる**
- 実力を発揮するために、**最初に解く順序や時間配分を意識する**

数学

公立高校入試 過去5年平均点

文系が点をとりにやすく、理系はとりにくい??

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
2021	52.1	52.6	53.2	60.1	51.7	269.5
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
2019	53.9	51.7	57.4	62.8	43.4	267.5
平均	54.2	53.1	54.2	58.1	48.1	267.3

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
1	正負の数の計算	(1)	負の数の計算	96.8
	単項式の計算	(2)	単項式の除法	95.7
	平方根の計算	(3)	平方根の計算	96.2
	因数分解	(4)	因数分解	90.5
	反比例	(5)	変数 x の値	74.1
	立体図形	(6)	円すいの側面積	43.8
	角の大きさ	(7)	平行線と角	88.6
	度数分布	(8)	度数分布表、標本調査	84.5
2	関数	(1)	線分の長さ	70.2
		(2)	条件を満たすグラフ	31.2
		(3)①	三角形の面積	76.7
		(3)②	グラフの読みとり	55.1
		(3)③	二次方程式の解	8.9
3	平面図形	(1) i	辺の長さの比	83.2
		(1) ii	角の相等	91.8
		(2)	線分の長さ	68.6
		(3)	線分の長さ	51.4
		(4)	ひし形の面積	0.5

4	関数	(1)	グラフ上の点の座標	84.9
		(2)	比例定数 a の値	83.8
		(3)	直線の式	51.7
		(4)①	円の直径の長さ	32.1
		(4)②	条件を満たす点の座標	7.0
5	確率	(1)	約数の個数	88.1
		(2)	条件を満たす確率	25.6
		(3)①	n の値	37.8
		(3)②	連立方程式の解	19.1
		(3)③	条件を満たす確率	5.5
6	総合的な課題	(1)	コインの枚数	82.1
		(2) i	コインの枚数	80.9
		(2) ii	x を用いたコインの枚数	67.7
		(2) iii	x を用いたコインの枚数	71.6
		(3)①	n の値	34.0
(3)②	適切なコインの枚数	16.3		

1 次の問いに答えなさい。

96.8 (1) $-3 - (-9)$ を計算しなさい。

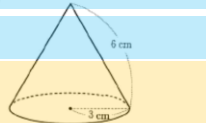
95.7 (2) $20xy^2 + (-4xy)$ を計算しなさい。

96.2 (3) $4\sqrt{3} - \sqrt{12}$ を計算しなさい。

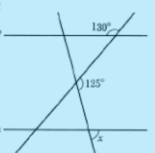
90.5 (4) $x^2 + 2x - 8$ を因数分解しなさい。

74.1 (5) y は x に反比例し、 $x = -6$ のとき $y = 2$ である。 $y = 3$ のときの x の値を求めなさい。

43.8 (6) 図1のように、底面の半径が3cm、母線の長さが6cmの円錐がある。この円錐の側面積は何 cm^2 か、求めなさい。ただし、円周率は π とする。



(7) 図2で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさは何度か、求めなさい。



84.5 ⑧ 表は、ある農園でとれたイチジク 1000 個から、無作為に抽出したイチジク 50 個の糖度を調べ、その結果を度数分布表に表したものである。この結果から、この農園でとれたイチジク 1000 個のうち、糖度が 10 度以上 14 度未満のイチジクは、およそ何個と推定されるか、最も適切なものを、次のア～エから 1 つ選んで、その符号を書きなさい。

階級(度)	度数(個)
以上 10 ~ 未満 12	4
12 ~ 14	11
14 ~ 16	18
16 ~ 18	15
18 ~ 20	2
計	50

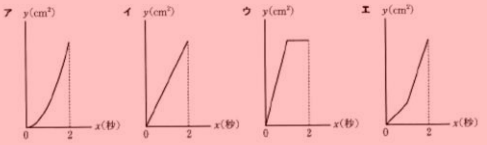
ア およそ 150 個
イ およそ 220 個
ウ およそ 300 個
エ およそ 400 個

70.2 ⑨ 図1のように、 $OA = 2\text{cm}$ 、 $AB = 4\text{cm}$ 、 $\angle OAB = 90^\circ$ の直角三角形 OAB がある。2点P、Qは同時にOを出発し、それぞれ次のように移動する。

点P: Oを出発してからx秒後の△OPQの面積を $y\text{cm}^2$ とする。ただし、2点P、QがOにあるとき、および、2点P、QがBにあるとき、△OPQの面積は 0cm^2 とする。

点Q: Oを出発してから1秒後の線分PQの長さは何cmか、求めなさい。

⑩ $0 \leq x \leq 2$ のとき、 x と y の関係を表したグラフとして最も適切なものを、次のア～エから 1 つ選んで、その符号を書きなさい。



31.2 ⑪ $2 \leq x \leq 10$ のとき、 x と y の関係を表したグラフは図2のようになる。

⑫ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

⑬ 点Pが辺AB上を移動するとき、点Pの速さは秒速何cmか、求めなさい。

76.7 ⑭ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

55.1 ⑮ 点Pが辺AB上を移動するとき、点Pの速さは秒速何cmか、求めなさい。

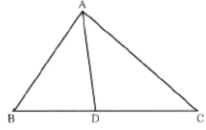
8.9 ⑯ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

83.2 ⑬ 図のように、 $AB = 12\text{cm}$ 、 $BC = 18\text{cm}$ の $\triangle ABC$ がある。 $\angle BAC$ の二等分線と辺 BC の交点を D とすると、 $BD = 8\text{cm}$ となる。

⑭ $\angle ACD = \angle CAD$ をこの次のように証明した。

⑰ $\triangle ABC \cong \triangle DBA$ であることを証明する。

⑱ $\angle ACD = \angle CAD$ であることを証明する。



91.8 ⑲ $\triangle ABC \cong \triangle DBA$ であることを証明する。

⑳ $\angle ACD = \angle CAD$ であることを証明する。

㉑ 線分ADの長さは何cmか、求めなさい。

㉒ 線分ACの長さは何cmか、求めなさい。

68.6 ㉓ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

51.4 ㉔ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

0.5 ㉕ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

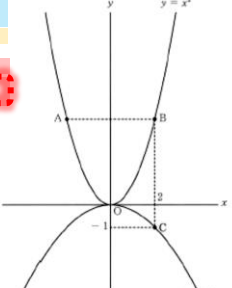
84.9 ⑳ 図のように、関数 $y = x^2$ のグラフ上に異なる2点A、Bがあり、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に点Cがある。点Cの座標は $(-1, -1)$ であり、点Aと点Bのy座標は等しく、点Bと点Cのx座標は等しい。

83.8 ㉖ 点Aのx座標を求めなさい。

51.7 ㉗ 点Bのx座標を求めなさい。

32.1 ㉘ 点Cの座標を求めなさい。

7.0 ㉙ 関数 $y = ax^2$ の式を求めなさい。



⑳ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

㉑ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

㉒ 図2の $\square 1$ にあてはまる数を求めなさい。

5さいころが1つと大きな箱が1つある。また、1、2、3、4、5、6の数がそれぞれ1つずつ書かれた玉がたくさんある。箱の中が空の状態から、次の【操作】を何回か続けて行う。そのあいた、箱の中から玉を取り出す。玉は【操作】を続けて行うことができるだけの個数があるものとする。また、さいころの1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいとする。

【操作】
(1) さいころを1回投げ、出た目を確認する。
(2) 出た目の約数が書かれた玉を、それぞれ1個ずつ箱の中に入れる。

例：(1)で4の目が出た場合は、(2)で1、2、4が書かれた玉をそれぞれ1個ずつ箱の中に入れる。

88.1 (1) (1)で6の目が出た場合は、(2)で箱の中に入れる玉は何個か、求めなさい。

25.6 (2) 【操作】を2回続けて行ったとき、箱の中に4個の玉がある確率を求めなさい。

(3) 【操作】をn回続けて行ったとき、次のようになった。

・n回のうち、1の目が2回、2の目が5回出た。3の目が出た回数と5の目が出た回数は等しかった。
・箱の中には、全部で52個の玉があり、そのうち1が書かれた玉は21個であった。4が書かれた玉の個数と6が書かれた玉の個数は等しかった。

37.8 (1) nの値を求めなさい。

19.1 (2) 5の目が何回出たか、求めなさい。

5.5 (3) さいころをn回振って、1の目が2回、2の目が5回出た。3の目が出た回数と5の目が出た回数は等しかった。このとき、1の目が何回出たか、求めなさい。

88.6 (1) 図2で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさは何度か、求めなさい。

88.6 (2) 図2で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさは何度か、求めなさい。

88.1 (1) (1)で6の目が出た場合は、(2)で箱の中に入れる玉は何個か、求めなさい。

25.6 (2) 【操作】を2回続けて行ったとき、箱の中に4個の玉がある確率を求めなさい。

(3) 【操作】をn回続けて行ったとき、次のようになった。

・n回のうち、1の目が2回、2の目が5回出た。3の目が出た回数と5の目が出た回数は等しかった。
・箱の中には、全部で52個の玉があり、そのうち1が書かれた玉は21個であった。4が書かれた玉の個数と6が書かれた玉の個数は等しかった。

37.8 (1) nの値を求めなさい。

19.1 (2) 5の目が何回出たか、求めなさい。

5.5 (3) さいころをn回振って、1の目が2回、2の目が5回出た。3の目が出た回数と5の目が出た回数は等しかった。このとき、1の目が何回出たか、求めなさい。

6 数学の授業中に先生が手品を行い、ゆうりさんたち生徒は手品の仕掛けについて考察した。あとの問いに答えなさい。

先生：ここに3つの空の箱、箱A、箱B、箱Cと、たくさんあるコインがあります。ゆうりさん、先生に見えないように、黒板に示している作業1～4を順に行ってください。

作業1：箱A、箱B、箱Cに同じ枚数ずつコインを入れる。ただし、各箱に入れるコインの枚数は20以上とする。
作業2：箱B、箱Cから8枚ずつコインを取り出し、箱Aに入れる。
作業3：箱Cの中にあるコインの枚数を数え、それと同じ枚数のコインを箱Aから取り出し、箱Bに入れる。
作業4：箱Bから1枚コインを取り出し、箱Aに入れる。

ゆうり：はい、できました。
先生：では、箱Aの中にコインが何枚あるか当ててみましょう。 $\square a$ 枚ですね。どうですか、ゆうり？ 数えてみます。1、2、3、……、すごい！ 箱Aのコインは $\square a$ 枚あります。

82.1 (1) 作業1で、箱A、箱B、箱Cに20枚ずつコインを入れた場合、 $\square a$ にあてはまる数を求めなさい。

(2) 授業後、ゆうりさんは「授業振り返りシート」を作成した。 $\square 1$ にあてはまる数、 $\square 2$ 、 $\square 3$ にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。

授業振り返りシート

授業日：3月10日(金)

I 授業で行ったこと
先生が手品をしてくれました。その手品の仕掛けを数学的に説明するために、グループで話し合いました。

II わかったこと
作業1で箱A、箱B、箱Cに20枚ずつコインを入れた場合、21枚ずつコインを入れても、作業4の後に箱Aの中にあるコインは $\square a$ 枚となります。
なぜそうなるかは、次のように説明できます。

80.9 ・作業4の後に箱Aの中にコインが $\square a$ 枚あるということは、作業3の後に箱Aの中にコインが $\square 1$ 枚あるということです。
67.7 ・作業1で箱A、箱B、箱Cにx枚ずつコインを入れた場合、作業2の後に箱Aの中にあるコインはxを用いて $\square 2$ 枚、箱Cの中にあるコインはxを用いて $\square 3$ 枚と表すことができます。つまり、作業3では $\square 3$ 枚のコインを箱Aから取り出すので、 $\square 2$ から $\square 3$ をひくと、xの値に関係なく $\square 1$ になります。
71.6 これらのことから、作業1で各箱に入れるコインの枚数に関係なく、先生は $\square a$ 枚と言えよかったです。

34.0 (3) ゆうりさんは、作業2で箱B、箱Cから取り出すコインの枚数を変えて何回かこの手品を行い、作業3の後に箱Aの中にあるコインの枚数は必ずnの倍数となることに気がついた。ただし、作業2では箱B、箱Cから同じ枚数のコインを取り出し、箱Aに入れることとし、作業2以外は変更しない。また、各作業中、いずれの箱の中にあるコインの枚数も0にすることはしないものとする。

16.3 ① nの値を求めなさい。ただし、nは1以外の自然数とする。
② 次のア～ウのうち、作業4の後に箱Aの中にあるコインの枚数として適切なものを、ゆうりさんの気づきをもとに1つ選んで、その符号を書きなさい。また、その枚数にするためには、作業2で箱B、箱Cから何枚ずつコインを取り出せばよいか、求めなさい。
ア 35 イ 45 ウ 55

平均 57.3点

考察

例年と変わらず、後半は思考力が問われる

- 例年通り10～20点分は、難易度の高い問題になっていた
- 大問最後は回避問題で、後半に向けて難しくなる構成でした
- 小問最初は基本問題で、ほとんどが正解していた
- 初見の問題が7割を占め、問題解決の思考方法が問われている
- 見直しをしてから、得意な単元で加点を狙う

社会

公立高校入試 過去5年平均点

文系が点をとりにやすく、理系はとりにくい??

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
2021	52.1	52.6	53.2	60.1	51.7	269.5
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
2019	53.9	51.7	57.4	62.8	43.4	267.5
平均	54.2	53.1	54.2	58.1	48.1	267.3

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
I	ヨーロッパ・アフリカ・ラテンアメリカ	1	(1) 赤道と本初子午線	58.1
			(2) 地図上の長さを実際の距離	54.9
			(3) 各地域の特徴的な景観	74.5
			(4) アフリカの経済や産業	33.4
			(5) 各国の産業の特色と結びつき	47.5
			(6) 日本と海外の結びつき	48.6
	中国・四国地方	2	(1) 瀬戸内の気候の特徴	54.4
			(2) 四国山地と中国山地の断面図	31.3
			(3) 中国・四国地方の工業の特色	59.8
			(4) 中国地方の人口動態	38.4
			(5)① 地形図の読み取り	66.5
			(5)② 地震・津波避難支援マップの読み取り	94.1
			(5)③ 地形図と地震・津波避難支援マップの比較	78.2
II	資料から見る法制度の歴史	1	(1) 飛鳥時代の社会の様子	66.0
			(2)① 守護の職務	64.7
			(2)② 御成敗式目の説明	35.1
			(2)③ 鎌倉幕府とモンゴル帝国の襲来	53.3
			(3)① 一乗谷の朝倉氏	27.5
			(3)② 城下町と兵農分離	70.3
			(4)① 公事方御定書の説明	53.5
			(4)② 江戸幕府と外国との関係	50.5

	原敬首相とウィルソン大統領	2	(1) 南北戦争と戊辰戦争	43.8
			(2) 身分制度の変化	81.3
			(3) 近代の外交や国際情勢	64.4
			(4) ベルサイユ体制とワシントン体制	66.0
			(5) 原敬内閣総理大臣	24.5
			(6) ウィルソン大統領	30.9
III	金融の仕組みや働き	1	(1) 交換経済	87.8
			(2) i 共通通貨ユーロ	94.3
			(2) ii 通貨の信用と財政の安定	17.2
			(3) 金融商品の購入	90.2
			(4) 日本銀行の金融政策	60.1
	(5) 円安と産業の空洞化	54.1		
	地方政治の課題	2	(1) 日本国憲法と地方自治	60.5
			(2)① 被選挙権が与えられる年齢	54.0
			(2)② 首長と地方議会の関係	55.4
			(3)① 平成の大合併	81.8
(3)② 地方議会の課題			60.3	
(3)③ 地方自治は民主主義の学校	57.5			

考察

基本の構成には、変化なし

- 過去5年の平均は、約60点と得点しやすい教科です
- 正答率が10%未満の問題は、出題されていない
- 正答率は、40～65%の問題が多く出題されていた。
- 図やグラフ等の資料から出題されるので、資料集の確認が必要
- 小単元のつながりまで、知識を整理していくことが重要

英語

公立高校入試 過去5年平均点

文系が点をとりにやすく、理系はとりにくい??

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
2021	52.1	52.6	53.2	60.1	51.7	269.5
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
2019	53.9	51.7	57.4	62.8	43.4	267.5
平均	54.2	53.1	54.2	58.1	48.1	267.3

問題番号	素材の構成		小問番号	内容	得点率%
I	聞き取りテスト	会話文	1	適切な応答の理解	74.3
		会話文	2	要点の理解	58.6
		説明文	3	概要や要点の理解	61.1
II	多文化交流フェスティバルで行うイベントと実施する部屋に関する、会場責任者と3名の生徒の話し合いについて書かれた説明文		1	概要の理解	76.0
			2	文脈の理解	78.4
			3	与えられた語を用いた並べ替え	51.4
III	駅での音を視覚化する装置について書かれた説明文		1	要点の理解	55.5
			2	文脈の理解	47.3
			3	要点の理解	65.1

IV	高校生と留学生が、農村での体験型ツアーについて話をしている会話文	1	文脈の理解	66.9
		2	文脈の理解	63.6
		3	文脈の理解	60.8
		4	文脈の理解	50.8
		5	内容の要約	50.7
V	基本的な語彙・文法及び語法の知識を活用した英語表現を含む説明文と会話文	1	動詞の語形変化	38.5
		2	基本的な語彙, 表現	22.2

1 放送を聞いて、聞き取りテスト1、2、3の問題に答えなさい。答えは、全て解答用紙の指定された解答欄の符号を○で囲みなさい。

74.3

聞き取りテスト1 会話を聞いて、その会話に続く応答として適切なものを選びなさい。会話のあとに放送される選択肢 a～d から応答として適切なものを選び、それぞれ1つ選びなさい。(会話と選択肢は1回だけ読みます。)

No.1 (場面) 翌日の天候について会話している。
No.2 (場面) 両国館で会話している。
No.3 (場面) ミーティングを始める前に会話している。

58.6

聞き取りテスト2 会話を聞いて、その内容についての質問に答えなさい。それぞれ会話のあとに質問がきます。その質問に対する答えとして適切なものを、次の a～d からそれぞれ1つ選びなさい。(会話と質問は2回読みます。)

No.1
a Eggs.
b Dishes.
c Eggs and chopsticks.
d Chopsticks and dishes.
No.2
a To her classroom.
b To the hospital.
c To Mike's house.
d To Mr. Brown's room.
No.3
a He wants to graduate from school.
b He wants to introduce Japanese food.
c He wants to be the owner of a restaurant.
d He wants to travel all over the world.

61.1

聞き取りテスト3 英語による説明を聞いて、その内容についての2つの質問 Question 1, Question 2 に答えなさい。英文と選択肢が放送されます。英文のあとに放送される選択肢 a～d から質問に対する答えとして適切なものを選び、それぞれ1つ選びなさい。(英文と選択肢は2回読みます。)

II 地域のカルチャーセンターで開催される、多文化交流フェスティバルに参加する3つのグループの代表者とカルチャーセンターのスタッフさんが、インターネットでミーティングをしています。あなたは、実行委員会の一員としてそのミーティングに参加しています。次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Steve: Five groups will join the festival in total. Two of them are groups of foreign people living in this city. The Chinese group will play traditional sweets to visitors. Tell me about your group plans and the places you would like to use.
Aoi: My group will put some flowers at the entrance and give them to visitors. Also, we want them to try *ibebana* in the small room next to the entrance.
Riku: We would like to use the cooking room. My group will make rice cakes there in the morning, and give them to visitors.
Sakura: My group will introduce how to make traditional Japanese paper. Visitors can make postcards. We need some water. Can we use water in the cooking room?
Steve: Then, Sakura, please use the larger room next to the entrance. You can use water in that room.
Sakura: OK. That's better for us because it has enough space to dry the paper.
Riku: By the way, will the Australian group use the cooking room, too?
Steve: No, they won't use the cooking room. They'll bring their sweets from home.
Riku: I see. We also want to play traditional Japanese drums somewhere.
Steve: You can use the music hall in the afternoon. I'll tell the Chinese group to use it in the morning, and the Australian group to use the room next to the cooking room. OK. Let's do our best!

76.0

1 ミーティングの内容に合うように、次の□に入る適切なものを、あとのア～エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。
(1) If visitors want to enjoy music in the morning, they should join the event of □.
(2) If visitors want something to eat, they should join the events of the Australian group or □.
ア the Chinese group
イ Aoi's group
ウ Riku's group
エ Sakura's group

78.4

2 あなたは、ミーティングの内容をもとに、次の図を見ながら、表を使ってイベントの場所をまとめています。表の□①～□③に入るものを、あとのア～カからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

3 あなたは、地域に作られた外国人に向けて招待状を作成しました。次の□あ、□い に、あとのそれぞれの□に入る語から4語を選んで並べかえ、英文を完成させなさい。

Welcome to the Culture Festival!
● Date : Friday, March 24, 2023
● Place : City Culture Center
● Events : You will be □あ events!
(Traditional Instruments, Sweets, *Ikebana*, Japanese Paper, Rice Cakes)
★Please visit this website for more information.
https://www.habatan.or.jp
We are □い you!

III 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

(1) At the train station, we check information on electric bulletin boards! For example, if the train does not come on time, we will look at them to check where the train is and how □① it is. We also get information from the speakers! For example, when a train is coming to the station, we will hear the message, "The train is □②. Please stand behind the yellow blocks for your safety." Like these examples, we □③ to know the situation at the station, and such information is helpful for us.
(2) One day, a student missed some information from the speakers. It was difficult for him to hear sounds. He said, "I once had a dangerous experience at the station. When I was just getting on the train, the train closed the door. I didn't notice that because I couldn't hear the sound of the departure bell!" To get the information, I must look at the people around me, and then □④. I wish there was a machine that could change sounds into letters and images, and show them on a screen!
(3) His wish became a real thing. A company listened to his experience, and made the machine for him. It was put on the platform! There, when the message, "Thank you for using our train," was announced from the speakers, he could see it on the screen. Also, he saw the sound of the closing door on the screen. Because of this machine, he learned the sound of the closing door for the first time. He said, "Now, I can enjoy a sound that I didn't notice before."
(4) People who experienced this machine said, "It's wonderful and convenient. I think children can enjoy the machine. For example, when the train is moving, they can see the letters of its sounds on the screen. In addition, foreigners can understand information more easily because English is shown to attract their attention there. I hope this machine will □⑤."
(5) One student's idea has given us a chance to think about other people. The student said, "When we had meetings for the machine, I talked a lot with many people. By sharing my opinions with them, the station became more friendly to more people. Like this, if we □⑥, I think we can make our society better."

(注) electric bulletin boards 電光掲示板 speakers スピーカー(装置) departure bell 発車ベル change ~ into ... ~を...に変える platform (駅の)プラットホーム

平均 55.3点

55.5

1 文中の□①、□②に入る語の組み合わせとして適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア ① late ② arriving
イ ① late ② leaving
ウ ① much ② arriving
エ ① much ② leaving
2 文中の□③～□⑥に入る適切なものを、次のア～オからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア accept and respect different ideas
イ enjoy announcing information by myself
ウ judge what I should do
エ see and hear information
オ spread to other stations in Japan, too

47.3

3 次のA～Dのイラストは、段落③と④で示されている内容を表したものです。文中で具体的に示されている順序として適切なものを、あとのア～カから1つ選んで、その符号を書きなさい。

A ご利用ありがとうございます。
B Your attention, please.
C ドアが閉まります。
D ありがとうございます。カマオン、カマオン、カマオン、カマオン。

65.1

ア A → B → C → D
イ A → B → D → C
ウ A → C → B → D
エ A → C → D → B
オ A → D → B → C
カ A → D → C → B

IV 高校1年生のあかりさんとイギリスからの留学生のコーリーさんが、地域学習の発表について、話をしています。次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Cory: Hello, Akari. What are you doing?
Akari: Hi, Cory. I'm preparing for a presentation* next month.
Cory: A presentation?
Akari: In my class, we have studied about our city. I'm going to make a tour plan about my town, but it's difficult.
Cory: Do you have any interesting plans?
Akari: □①.
Cory: I've lived here for only two months, and I really enjoy my life here.
Akari: Some big cities in Kyoto and Hokkaido are famous for sightseeing. A lot of people visit there every year. They have many interesting things, but there is nothing special to attract people in my small town...
Cory: Is that true, Akari? I think your town can attract many people. In England, it's becoming popular to stay in a small town and enjoy unique experiences there.
Akari: Really?
Cory: Last year, I stayed at a farm in England and made some cheese during summer vacation. It was a lot of fun. If you look at things carefully, you can find something wonderful.
Akari: I didn't think that □②. Oh, I've just remembered a fun experience in my town. How about tea picking*? Many farmers grow green tea here. I love drinking it with Japanese sweets.
Cory: Sounds cool. I've seen pictures of tea picking before. People wore *kimono* in those pictures.
Akari: In my town, we have a traditional *himono* for tea picking.
Cory: Really? I want to wear it and take pictures of myself during tea picking.
Akari: That'll be a good memory.
Cory: Yes. If I could drink green tea with Japanese sweets in a traditional house, that would be nice.
Akari: Oh, you can do that. These days, people reuse traditional houses for restaurants and some of them are very famous. There are many traditional houses in my town.
Cory: Nice. I like it.
Akari: As you said, I could find special things around us.
Cory: That's good. You discovered □③ by seeing things from a different point of view.
Akari: Thank you for your advice. Now, I can introduce an interesting tour plan for my presentation.

(注) presentation プレゼンテーション、発表 picking 摘むこと

66.9

1 文中の□①に入る適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア Yes, I know many things.
イ No, I have no idea.
ウ Oh, I think it's interesting.
エ Well, I haven't visited there.
2 下線部について、コーリーさんがこの質問で言いたいこととして適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア Akari has been to a lot of places for sightseeing.
イ Akari wants more people to visit her town.
ウ There are some interesting things in Akari's town.
エ There are many people who enjoy tours in big cities.

63.6

3 文中の□②に入る適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア I could make a unique tour plan about England.
イ I could find great things in small towns.
ウ you could enjoy staying in Hokkaido.
エ you could stay there for more than two months

60.8

4 文中の□③に入る適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア clothes you should wear
イ secrets of your favorite restaurants
ウ customs to follow in traditional houses
エ treasures in your daily life

50.8

5 あかりさんは、コーリーさんの会話のあと、発表する内容を英語でまとめた。本文の内容に合うように、□あ～□うに入る適切な英語を、本文中からそれぞれ1語を抜き出して書き、英文を完成させなさい。

An interesting tour plan about my town
Visitors can...
- enjoy drinking green □あ in traditional houses.
- eat Japanese sweets
- try on *kimono* and take their own □い for memories.
These unique activities will make visitors happy.
↓
They want to come to my town again.
Point!
The things around us will become something wonderful for visitors.
So, it is important to watch things in our daily lives more □う.

50.7

V 次の各問いに答えなさい。

1 次の英文は、高校2年生の生徒が、家庭科の授業で体験したことを英語の授業で発表したものです。□①～□⑤に入る英語を、あとの語群から選び、必要に応じて適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、英文を完成させなさい。ただし、2語以内で答えること。
Now, I will tell you about my experience. Last week, I went to a nursery school for the first time. In the morning, a boy came and asked me □① songs together. We enjoyed it very much. After that, when I played with the children outside, a girl fell down* and started to cry. When I □② down and talked to her slowly, she stopped crying and smiled. I had a very good time at the nursery school. I will never □③ this experience.

38.5

(注) fell down 転んだ
become forgot rest sing sit

2 高校生のみずきさんとひかるさんが、授業で作ったポスターを留学生のフレッドさんに説明しています。次の会話について、英文や下のポスターの内容に合うように、(□①)～(□⑤)にそれぞれ適切な英語1語を入れて、会話を完成させなさい。

Fred: Wow, you're good at drawing pictures, Mizuki and Hikaru!
Mizuki: Thank you.
Fred: What is your message written in Japanese, Mizuki? I can't read it.
Mizuki: The message is "Stop global (□①)." A lot of rain (□②) are disappearing from the earth. This is one of the causes of it, so I want to protect them.
Fred: Nice. How about yours, Hikaru? I can see bananas, chocolate, and coffee in your poster.
Hikaru: Yes. Many companies buy these things from developing (□③). However, these things are bought at a low (□④). I think that's not fair, so I added a picture of shaking (□⑤) to express a better world.
Fred: I often hear the news about these problems. It's difficult to solve them, but I believe we can do it.

22.2

止めよう地球温暖化!
発酵漬上固とのフェアトレードを!
～守ろう熱帯雨林～
適正な価格で購入しよう

考察

50分のテスト時間で、配分を考える

- 最後の大問「文法」事項が、例年に比べて難しくなっている
- 長文が多いので、読解時間の配分が鍵を握る
- 本文は社会性のある題材で、**討論**や**発表**の形式をとっている
- **総合的な文法能力だけでなく、状況に合わせた思考が問われている**
- グローバル社会に対応できる、国語の文章構成力も関連している

国語

公立高校入試 過去5年平均点

文系が点をとりにやすく、理系はとりにくい??

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
2021	52.1	52.6	53.2	60.1	51.7	269.5
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
2019	53.9	51.7	57.4	62.8	43.4	267.5
平均	54.2	53.1	54.2	58.1	48.1	267.3

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
一	言語活動 「詩の解釈に関する話し合い」	問一	内容の理解	78.6
		問二	内容の理解	61.8
		問三	内容の理解	58.9
		問四	情報の読み取りと活用	63.6
		問五	情報の読み取りと活用	41.9
		問六	情報の読み取りと活用	53.2
二	漢文『韓非子』	問一	漢字の意味の理解	90.5
		問二	返り点の理解	72.1
		問三	内容の理解	60.2
		問四	内容の理解	44.7
三	古文『槐記』	問一	歴史的仮名遣いの理解	94.8
		問二	語句の理解	51.2
		問三	内容の理解	75.8
		問四	内容の理解	26.2

四	現代文・小説『星屑』	問一	漢字の読みの理解	81.4
		問二	文法の理解	16.3
		問三	語句の理解	69.1
		問四	語句の理解	83.1
		問五	登場人物の心情の理解	65.5
		問六	登場人物の様子理解	46.4
		問七	登場人物の関係と心情の理解	60.1
		問八	登場人物の関係と心情の理解	70.7
五	現代文・評論『現代メディア哲学』	問一	正しい漢字の選択	47.3
		問二	文法の理解	36.0
		問三	内容理解	30.6
		問四	内容理解	28.4
		問五	内容理解	29.6
		問六	内容理解	34.7
		問七	内容理解	37.5
		問八	内容理解	35.0

考察

毎年、平均点の変動あり

- 全体的な構成は、昨年度と同じ形式でした
- 登場人物の把握や、心情理解の問題も出題されている
- 丁寧に本文を確認し、的確に選択肢を取捨することが重要となる
- 読解重視ですが、**文法・漢字・熟語等の基礎知識は必出問題です**
- 国語の入試SSは、塾長が制作を進めています

② 教材紹介

英語授業ノート

『比較』

授業ノート①

オーナー監修のもと、大改訂されています

- 入試・学校テスト・生徒の使用教材を把握して作成します
- 基礎理解を目的とするため、**全塾生が分かるように改訂**します
- 受験を前提にして、**教材の使い方や計画学習**が習得できます
- **スタッフが説明しやすい**ように、スライドショー化します
- Topレベルの**自立型個別学習**のため、SS解説まで準備します

授業ノート②

大改訂のポイントは、シンプル化です

- 原本教材より、**文字数を3割以上削減**を試みる
- 文法のテーマを明確にして、**単語は簡単なもの**にする
- 類題は、例題とまとめを見ればできるようにする
- **時短教材**として、長期休みの講習時に参考書使用できる
- **スタンダード教材**として、繰り返し見直せる仕様にする

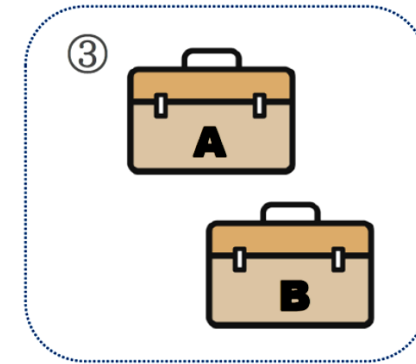
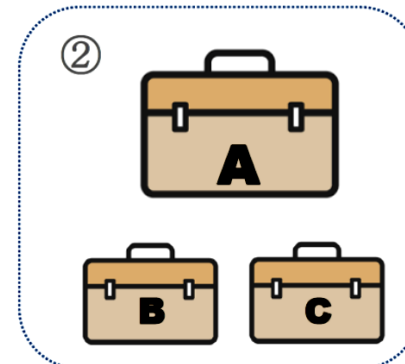
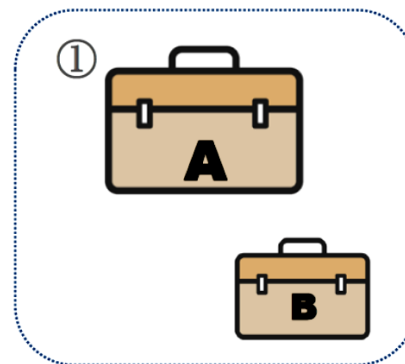
授業ノート

C-1	要点理解	10分
	演習	

理解できない部分は、S2で質問します

◎時間が余れば、類題を演習します

C-1 【比較の概念】



図を見て、() を適切な形に書き変えなさい

- (1) A is (big) than B .
- (2) A is the (big) of the three .
- (3) A is as (big) as B .

Point.

〔比較〕

概念

Point.

〔比較〕

概念

○ 対象は、2つ以上

Point.

概念

〔比較〕

○ 対象は、2つ以上

用法
比較級

Point.

概念

〔比較〕

○ 対象は、2つ以上

用法
比較級
最上級

Point.

概念

〔比較〕

○ 対象は、2つ以上

用法

比較級

最上級

原級

Point.

〔比較〕

概念

○ 対象は、2つ以上

用法	対象
比較級	2つ
最上級	
原級	2つ

Point.

〔比較〕

概念

○ 対象は、2つ以上

用法	対象
比較級	2つ
最上級	
原級	2つ

Point.

〔比較〕

概念

○ 対象は、2つ以上

用法	対象
比較級	2つ
最上級	3つ
原級	2つ

Point.

〔比較〕

概念

○ 対象は、2つ以上

用法	対象
比較級	2つ
最上級	<u>3つ以上</u>
原級	2つ

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点”や“共通点”を明らかにする

用法	対象
比較級	2つ
最上級	<u>3つ以上</u>
原級	2つ

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象
比較級	2つ
最上級	3つ以上
原級	2つ

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	
最上級	<u>3つ以上</u>	
原級	2つ	

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	<u>3つ以上</u>	
原級	2つ	

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	<u>3つ以上</u>	…の中で一番～
原級	2つ	

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	<u>3つ以上</u>	…の中で一番～
原級	2つ	

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	<u>3つ以上</u>	…の中で一番～
原級	2つ	…と同じくらい～

☆規則変化

☆規則変化 → 形容詞・副詞

☆規則変化 → 形容詞・副詞

	パターン	原級	比較級	最上級
① 基本				

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er ,			

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est			

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long		

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる				

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r,			

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ			

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e		

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e		

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large r	

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large r	large est

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 + y				

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて			

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est			

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est	easy y		

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字+y	y を i に変えて + -er, -est	easy y		

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字+y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字+y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字				

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字	子音字 を 重ねて			

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字+y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音+子音字	子音字を重ねて + -er, -est			

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字+y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音+子音字	子音字を重ねて + -er, -est	big		

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 +y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 +子音字	子音字 を 重ねて + -er, -est	big		

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 +y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字	子音字 を 重ねて + -er, -est	big		

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 +y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字	子音字 を 重ねて + -er, -est	big	big ger	

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字	子音字 を 重ねて + -er, -est	big g	big ger	big gest

★比較級の作り方

語尾にerまたはrをつけるのが基本。

★比較級の作り方

語尾に**er**または**r**をつけるのが基本。

語尾	ふつう
つけ方	er をつける
例	old→old er

★比較級の作り方

語尾に**er**または**r**をつけるのが基本。

語尾	ふつう	e
つけ方	er をつける	r をつける
例	old→old er	large→larg er

★比較級の作り方

語尾に**er**または**r**をつけるのが基本。

語尾	ふつう	e
つけ方	er をつける	r をつける
例	old→old er	large→larg er

短母音+子音字

子音字を重ねて**er**

big→big**ger**

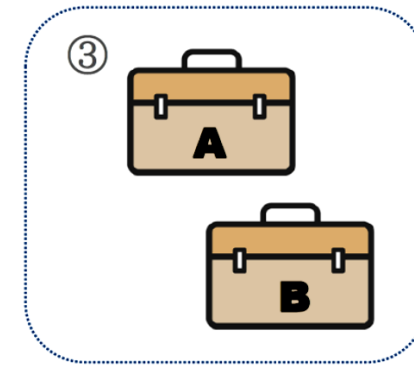
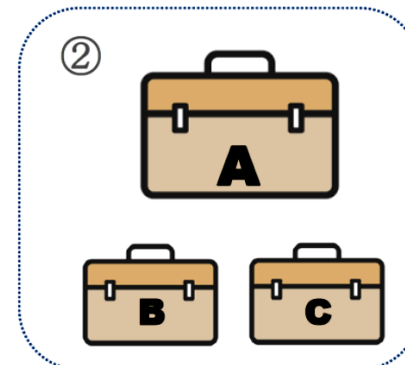
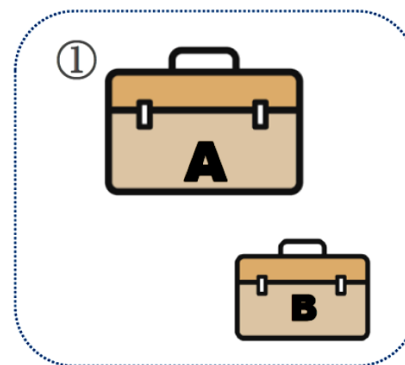
★比較級の作り方

語尾に**er**または**r**をつけるのが基本。

語尾	ふつう	e
つけ方	er をつける	r をつける
例	old→old er	large→larg er

短母音+子音字	子音字+y
子音字を重ねて er	yを i に変えて er
big→big ger	easy→eas ier

C-1 【比較の概念】



図を見て、() を適切な形に書き変えなさい

- (1) A is (big) than B .
- (2) A is the (big) of the three .
- (3) A is as (big) as B .



(1) A is (big) than B.

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	<u>3つ以上</u>	…の中で一番～
原級	2つ	…と同じくらい～

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	3つ以上	…の中で一番～
原級	2つ	…と同じくらい～



(1) A is (big) than B.



→ 比較級

(1) A is (big) than B.



→比較級

(1) A is (big) than B.

Aは、B より大きい



→比較級

(1) A is (big) than B.

Aは、B より大きい

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large er	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字	子音字 を 重ねて + -er, -est	big	big ger	big gest

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large r	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字	子音字 を重ねて + -er, -est	big	big ger	big gest



→比較級

(1) A is (big) than B.

Aは、B より大きい



→比較級

短母音＋子音字

(1) A is (big) than B.

Aは、B より大きい



→比較級

短母音 + 子音字 ⇒ 子音字を重ねて +er

(1) A is (big) than B.

Aは、B より大きい



→比較級

短母音＋子音字 ⇒子音字を重ねて＋er

(1) A is (big) than B.

↓
big

Aは、B より大きい



→比較級

短母音＋子音字 ⇒子音字を重ねて＋er

(1) A is (big) than B.

↓
bigger

Aは、B より大きい



(2) A is the (big) of the three .

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	<u>3つ以上</u>	…の中で一番～
原級	2つ	…と同じくらい～

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	<u>3つ以上</u>	…の中で一番～
原級	2つ	…と同じくらい～



(2) A is the (big) of the three .



(2) A is the (big) of the three .



(2) A is the (big) of the three .

Aは、3つの中で **一番大きい**



(2) A is the (big) of the three .

Aは、3つの中で **一番大きい**

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large r	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字	子音字 を重ねて + -er, -est	big	big g er	big g est



(2) A is the (big) of the three .

Aは、3つの中で **一番大きい**



→最上級

短母音＋子音字

(2) A is the (big) of the three .

Aは、3つの中で一番大きい



→最上級

短母音＋子音字 ⇒子音字を重ねて＋est

(2) A is the (big) of the three .

Aは、3つの中で一番大きい



→最上級

短母音 + 子音字 ⇒ 子音字を重ねて + est

(2) A is the (big) of the three .

↓
big

Aは、3つの中で **一番大きい**



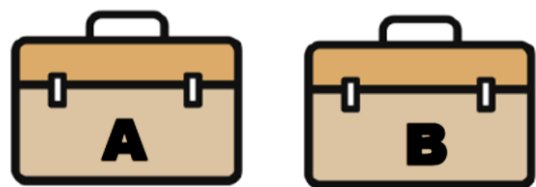
→最上級

短母音 + 子音字 ⇒ 子音字を重ねて + est

(2) A is the (big) of the three .

↓
biggest

Aは、3つの中で 一番大きい



(3) A is as (big) as B.

Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	<u>3つ以上</u>	…の中で一番～
原級	2つ	…と同じくらい～

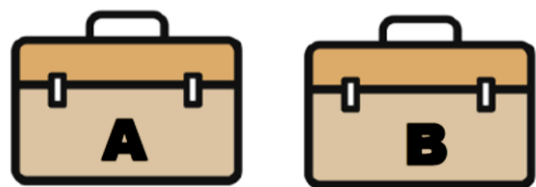
Point.

概念

〔比較〕

- 対象は、2つ以上
- “相違点” や “共通点” を明らかにする

用法	対象	表現
比較級	2つ	…より～
最上級	3つ以上	…の中で一番～
原級	2つ	…と同じくらい～



(3) A is as (big) as B.



→原級

(3) A is as (big) as B.



→原級

(3) A is as (big) as B.

Aは、Bと同じくらい大きい

☆規則変化 → 形容詞・副詞

パターン		原級	比較級	最上級
① 基本	語尾 + -er, -est	long	long er	long est
② e で終わる	+ -r, -st だけ	large e	large r	large est
③ 子音字 + y	y を i に変えて + -er, -est	easy y	easy ier	easy iest
④ 短母音 + 子音字	子音字 を重ねて + -er, -est	big	big ger	big gest



→原級

(3) A is as (big) as B.

Aは、Bと同じくらい大きい



→原級

(3) A is as (big) as B.

↓
big

Aは、Bと同じくらい大きい

図を見て、() を適切な形に書き変えなさい

- (1) A is (big) than B .
- (2) A is the (big) of the three .
- (3) A is as (big) as B .

(1) bigger

(2) biggest

(3) big